



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 中央電気工業株式会社
コード番号 5566 URL <http://www.chu-den.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長
四半期報告書提出予定日 平成23年11月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 染谷 良
(氏名) 榎原 道治
配当支払開始予定日

TEL 03-3514-0511
平成23年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	22,834	20.5	△51	—	△110	—	△152	—
23年3月期第2四半期	18,942	62.3	479	—	440	—	157	—

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 △266百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 90百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第2四半期	△4.82	—
23年3月期第2四半期	5.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円銭		
24年3月期第2四半期	43,665		24,691		56.4	779.45		
23年3月期	37,902		25,100		66.2	795.01		

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 24,608百万円 23年3月期 25,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	62,000	64.0	2,100	74.3	2,000	72.9	1,000	544.4	31.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	31,600,000 株	23年3月期	31,600,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	27,918 株	23年3月期	27,878 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	31,572,092 株	23年3月期2Q	31,572,203 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は発表日現在のデータに基づき作成したものであり、様々な不確定要素を含んでおりますので、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】3P.「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のセグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(合金鉄事業)

合金鉄の販売数量は、第1四半期は東日本大震災の影響で減少しましたが、当第2四半期には需要が回復し販売数量は前年第2四半期を若干上回る程度となり、当第2四半期連結累計期間では前年同期に比べ5%程度の減少にとどまりました。販売価格は、国際市況は概ね横ばいで推移しましたが、円高の影響により、前年同期に比べ下落しました。

原料のマンガン鉱石の購入価格は下落しましたが、コークス及び電力は価格が上昇しました。また、夏季の電力使用量制限への対応として、電気炉の定期修理を当第2四半期に集中実施したことにより、生産量の減少と修繕費等の費用増加によりコストが大きく上昇しました。

以上により、当第2四半期累計期間の売上高は前年同期に比べ約15%減少し117億5千万円、営業損失5億2千6百万円となりました。

(機能材料事業)

ハイブリッド自動車向けニッケル水素電池用水素吸蔵合金は、第1四半期に東日本大震災の影響で販売数量が大幅に減少し、当第2四半期には前年同期を上回る受注量があったものの、当第2四半期連結累計期間では前年同期に比べ2割程度の販売数量の減少となりました。

リチウムイオン電池正極材用高純度硫酸マンガンは、競合品との競争激化により前年同期に比べ販売数量が減少しておりますが、当第2四半期に入り回復の傾向にあります。

磁石用合金も、第1四半期での東日本大震災の影響等により販売数量が減少しました。

機能材料の主要な原料であるレアアースの購入価格は、長らく続いた上昇基調が当第2四半期後半によく反転の傾向が見えてきたものの依然高水準にあります。

事業損益の維持向上のため、原料価格上昇分の販売価格への反映を進めた結果、水素吸蔵合金と磁石用合金の販売価格は大幅に上昇しており、また、原料配合の改善等コスト低減も推進しました。また、レアアース調達の中国依存度の低減のため、ベトナムでのレアアースリサイクル事業の戦力化にも注力しております。

以上により、当第2四半期累計期間の売上高は前年同期に比べ約2倍になり109億2千3百万円、営業利益は4億6千万円となりました。

(その他)

その他については、土木関連事業において、厳しい事業環境下ではありますが、売上高3億1千3百万円、営業利益1千8百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金、原材料他のたな卸資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ57億6千3百万円増加し、436億6千5百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金、短期借入金の増加等により、前連結会計年度末比べ61億7千1百万円増加し、189億7千4百万円となりました。

純資産は、当第2四半期連結累計期間の純損失、配当による減少等により、前連結会計年度末に比べ4億8百万円減少し、246億9千1百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュフローは、仕入債務の増加はあったものの売上債権の増加、たな卸資産の増加等により29億4千7百万円の支出となりました。設備投資等の投資活動で10億3千4百万円使用し、運転資金40億円の短期借入れによる調達等財務活動での37億9千3百万円の収入他により、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度に比べ1億8千5百万円減少し、63億3千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

合金鉄の販売量は下期も堅調に推移するもの思われますが、国際市況は下落の傾向が見えており為替レートも円高傾向にあるため、合金鉄販売価格の下落が懸念されます。

機能材料事業においては、タイの水害による販売量への影響は予想されるものの、電池用材料などで好調な販売が予想されます。また、高水準で推移している原料のレアアース価格の販売価格への反映を引き続き進めてまいります。

コスト面では、合金鉄事業では上半期にあった定期修理の集中によるコストアップが解消されること及び機能材料事業での原料配合改善等のコスト低減策を推進してまいります。

以上により、通期の業績予想は、以下のとおりであります。

	通 期
連結売上高	620億円
連結営業利益	21億円
連結経常利益	20億円
連結当期純利益	10億円

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,044,139	1,214,176
預け金	5,475,621	5,120,256
受取手形及び売掛金	7,002,470	9,034,038
商品及び製品	4,391,673	4,590,119
仕掛品	167,005	212,165
原材料及び貯蔵品	7,532,613	11,337,229
繰延税金資産	283,188	391,410
その他	1,036,564	475,139
流動資産合計	26,933,275	32,374,534
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,720,722	3,043,496
機械装置及び運搬具(純額)	3,480,349	3,581,196
土地	963,349	963,349
リース資産(純額)	222,609	175,127
建設仮勘定	662,694	838,219
その他(純額)	193,674	201,047
有形固定資産合計	8,243,399	8,802,436
無形固定資産		
のれん	396,188	342,986
その他	47,714	59,658
無形固定資産合計	443,903	402,645
投資その他の資産		
投資有価証券	971,258	538,298
長期貸付金	54,331	52,448
繰延税金資産	373,771	452,712
前払年金費用	701,928	751,148
その他	184,124	294,851
貸倒引当金	△3,237	△3,237
投資その他の資産合計	2,282,176	2,086,221
固定資産合計	10,969,479	11,291,302
資産合計	37,902,754	43,665,837

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,751,894	9,964,660
短期借入金	1,700,000	5,700,000
1年内返済予定の長期借入金	800,000	800,000
リース債務	72,702	68,982
未払法人税等	84,958	135,672
賞与引当金	20,851	22,630
災害損失引当金	74,219	29,273
資産除去債務	—	56,100
その他	1,001,797	998,543
流動負債合計	11,506,424	17,775,863
固定負債		
長期借入金	1,000,000	1,000,000
リース債務	149,906	106,145
退職給付引当金	73,589	75,359
資産除去債務	55,812	—
その他	16,950	16,950
固定負債合計	1,296,258	1,198,454
負債合計	12,802,682	18,974,317
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,630,000	3,630,000
資本剰余金	5,251,753	5,251,753
利益剰余金	16,124,091	15,777,755
自己株式	△22,340	△22,356
株主資本合計	24,983,504	24,637,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116,567	78,451
為替換算調整勘定	—	△106,735
その他の包括利益累計額合計	116,567	△28,283
少数株主持分	—	82,650
純資産合計	25,100,072	24,691,519
負債純資産合計	37,902,754	43,665,837

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	18,942,445	22,834,970
売上原価	17,176,465	21,606,465
売上総利益	1,765,980	1,228,504
販売費及び一般管理費	1,286,375	1,279,873
営業利益又は営業損失(△)	479,605	△51,368
営業外収益		
受取利息	7,849	6,187
受取配当金	6,491	8,292
その他	17,936	26,987
営業外収益合計	32,277	41,467
営業外費用		
支払利息	26,935	28,079
為替差損	16,855	41,712
減価償却費	17,568	5,908
その他	10,362	25,309
営業外費用合計	71,722	101,009
経常利益又は経常損失(△)	440,159	△110,911
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,604	—
その他	478	—
特別利益合計	5,083	—
特別損失		
固定資産除却損	29,556	27,296
固定資産臨時償却費	47,375	—
リース解約損	5,793	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	50,575	—
災害による損失	—	66,379
その他	287	—
特別損失合計	133,588	93,675
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	311,653	△204,587
法人税、住民税及び事業税	16,137	131,565
法人税等調整額	137,772	△164,664
法人税等合計	153,909	△33,098
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	157,744	△171,488
少数株主損失(△)	—	△19,268
四半期純利益又は四半期純損失(△)	157,744	△152,219

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	157,744	△171,488
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67,702	△38,116
為替換算調整勘定	—	△56,847
その他の包括利益合計	△67,702	△94,963
四半期包括利益	90,042	△266,451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,042	△230,129
少数株主に係る四半期包括利益	—	△36,322

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	311,653	△204,587
減価償却費	806,746	774,888
のれん償却額	53,201	53,201
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,467	—
前払年金費用の増減額(△は増加)	△44,532	△49,220
受取利息及び受取配当金	△14,340	△14,479
支払利息	26,935	28,079
固定資産除却損	9,935	28,713
固定資産臨時償却費	47,375	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	50,575	—
売上債権の増減額(△は増加)	△2,003,199	△2,031,567
たな卸資産の増減額(△は増加)	△761,535	△3,493,890
未収入金の増減額(△は増加)	△3,378	△31,643
未収消費税等の増減額(△は増加)	△44,143	69,093
前払費用の増減額(△は増加)	△18,930	△54,353
前渡金の増減額(△は増加)	131,765	△124,051
仕入債務の増減額(△は減少)	3,393,174	2,200,486
前受金の増減額(△は減少)	△484	35,065
未払費用の増減額(△は減少)	58,017	48,427
未払消費税等の増減額(△は減少)	△26,445	△27,339
災害損失引当金の増減額(△は減少)	—	△44,945
その他	26,833	△35,604
小計	1,994,758	△2,873,725
利息及び配当金の受取額	14,340	14,264
利息の支払額	△28,252	△27,101
法人税等の支払額	△448	△60,793
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,980,397	△2,947,356
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△667,846	△1,028,064
短期貸付けによる支出	△125,730	—
長期貸付金の回収による収入	5,508	1,883
長期貸付けによる支出	△987	—
その他	14,732	△8,790
投資活動によるキャッシュ・フロー	△774,322	△1,034,971
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	4,000,000
配当金の支払額	△158,714	△159,104
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△39,163	△47,481
その他	△111	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△197,989	3,793,397
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△27,277
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,008,084	△216,207
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	30,880
現金及び現金同等物の期首残高	5,021,150	6,519,760
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,029,235	6,334,432

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

- I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合金鉄事業	機能材料事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	13,630,378	5,091,645	18,722,024	220,421	18,942,445	—	18,942,445
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	159,465	159,465	△159,465	—
計	13,630,378	5,091,645	18,722,024	379,887	19,101,911	△159,465	18,942,445
セグメント利益 (営業利益)	397,236	69,621	466,858	11,232	478,090	1,514	479,605

(注) セグメント利益の調整額1,514千円は、セグメント間取引消去399千円及び固定資産における未実現損益1,115千円である。

- II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合金鉄事業	機能材料事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	11,750,287	10,923,603	22,673,890	161,079	22,834,970	—	22,834,970
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	152,095	152,095	△152,095	—
計	11,750,287	10,923,603	22,673,890	313,174	22,987,065	△152,095	22,834,970
セグメント利益 又は損失(△) (営業利益)	△526,672	460,748	△65,923	18,021	△47,901	△3,467	△51,368

(注) セグメント利益の調整額△3,467千円は、セグメント間取引消去△5,940千円及び固定資産における未実現損益2,473千円である。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (7) 重要な後発事象
該当事項はありません。